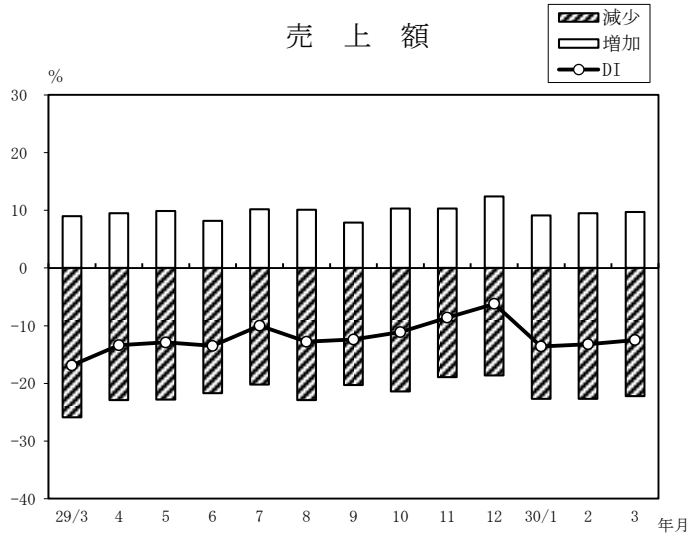


小規模企業景気動向調査(2018年3月期)

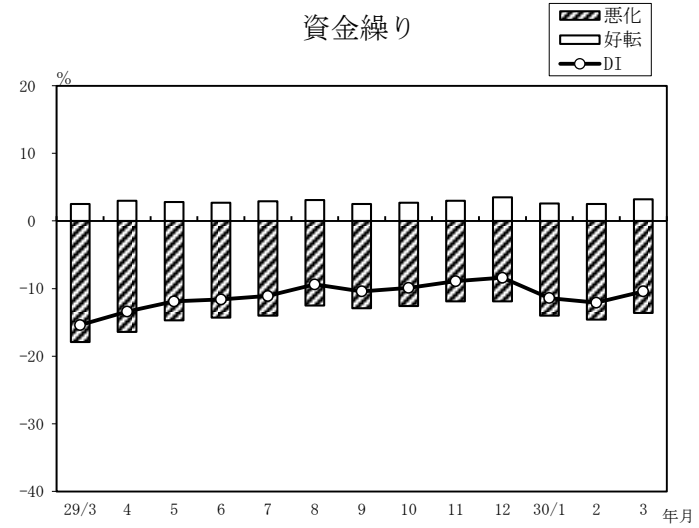
産業全体(前年同月比)

売上額



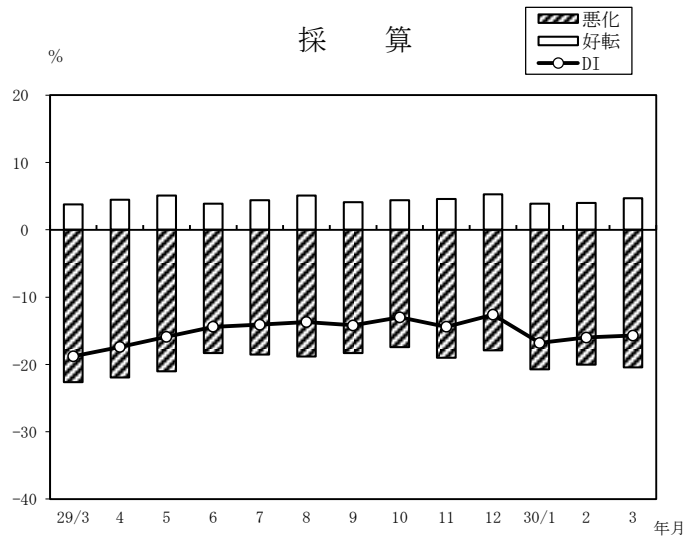
年/月	増加	減少	DI
29/3	9.0	-25.9	-16.9
4	9.5	-22.9	-13.4
5	9.9	-22.8	-12.9
6	8.2	-21.7	-13.5
7	10.2	-20.2	-10.0
8	10.1	-22.9	-12.8
9	7.9	-20.3	-12.4
10	10.3	-21.4	-11.1
11	10.3	-18.9	-8.6
12	12.4	-18.6	-6.2
30/1	9.1	-22.7	-13.6
2	9.5	-22.7	-13.2
3	9.7	-22.2	-12.5

資金繰り



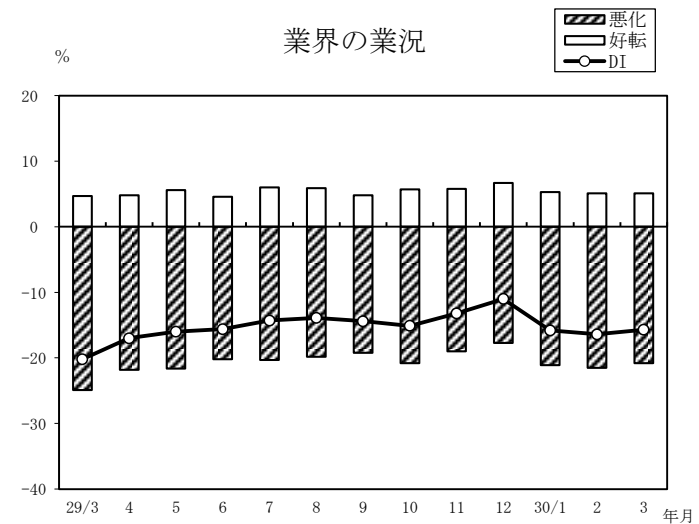
年/月	好転	悪化	DI
29/3	2.5	-17.9	-15.4
4	3.0	-16.4	-13.4
5	2.8	-14.7	-11.9
6	2.7	-14.3	-11.6
7	2.9	-14.0	-11.1
8	3.1	-12.5	-9.4
9	2.5	-12.9	-10.4
10	2.7	-12.6	-9.9
11	3.0	-11.9	-8.9
12	3.5	-11.9	-8.4
30/1	2.6	-14.0	-11.4
2	2.5	-14.6	-12.1
3	3.2	-13.6	-10.4

採算



年/月	好転	悪化	DI
29/3	3.8	-22.6	-18.8
4	4.5	-21.9	-17.4
5	5.1	-21.0	-15.9
6	3.9	-18.3	-14.4
7	4.4	-18.5	-14.1
8	5.1	-18.8	-13.7
9	4.1	-18.3	-14.2
10	4.4	-17.4	-13.0
11	4.6	-19.0	-14.4
12	5.3	-17.9	-12.6
30/1	3.9	-20.7	-16.8
2	4.0	-20.0	-16.0
3	4.7	-20.4	-15.7

業界の業況



年/月	好転	悪化	DI
29/3	4.7	-24.9	-20.2
4	4.8	-21.8	-17.0
5	5.6	-21.6	-16.0
6	4.6	-20.2	-15.6
7	6.0	-20.3	-14.3
8	5.9	-19.8	-13.9
9	4.8	-19.2	-14.4
10	5.7	-20.8	-15.1
11	5.8	-19.0	-13.2
12	6.7	-17.7	-11.0
30/1	5.3	-21.1	-15.8
2	5.1	-21.5	-16.4
3	5.1	-20.8	-15.7

小規模企業景気動向調査

[平成30年3月期調査]

～前月から一転、建設業以外の3業種で業況が改善した小規模企業景況～

2018年4月26日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2018年3月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…前月から一転、建設業以外の3業種で業況が改善した小規模企業景況…◇

3月期の小規模企業景気動向調査は、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)、売上額DI、資金繰りDIはわずかに改善した。採算DIは不変であった。春の行楽シーズンに入り、3月中旬頃から観光に関連した小売業、サービス業を中心に業況が改善した。経営指導員からは、年度末の資金需要もあり、全体的に貸出態度が積極的な地域金融機関が多いが、企業の資金需要は低調とのコメントがあった。

<製造業> ◇…金属製品・自動車関連部品とそれ以外とで二極化が見られる製造業…◇

製造業の業況DI、売上額DI、資金繰りDIは産業全体と同様にわずかに改善した。採算DIは不変であった。製造業の中でも、金属製品と自動車部品は好調との積極的なコメントがあったが、先月と比べると機械部品・繊維製品・建設機械については消極的なコメントが目立った。そのような中、人材不足を補うために資金力のある企業では設備投資に前向きな声が聞こえるも、従業員の高齢化や人材確保難により、機械を購入してからの生産体制や技術承継に危機感を覚えているとの声も聞かれた。

<建設業> ◇…一定の工事量は確保しつつも、地域により格差が見られる建設業…◇

建設業の業況DIは先月から一転、小幅に悪化した。売上額DIはわずかに改善、採算DIはわずかに悪化、資金繰りDIは小幅に改善した。例年と比べると公共工事が少なく、民間工事は堅調とのコメントがあった。域外の仕事を取りに行けるかどうかで、二極化が発生している。また、引き続き人手不足については解消されていないものの、自社でやりくりできる場所は、他社からの請負で売上・利益ともに確保できている。一方で、豪雪のために工事の遅れが発生した地域では、代金の回収に遅れが生じ、資金繰りが悪化しているとのコメントが寄せられた。

<小売業> ◇…一部で売上が改善するも、業種・地域は限定的な小売業…◇

小売業の業況DIは3ヶ月ぶりに小幅に改善した。売上額DIは不変であったが、採算DIは2ヶ月連続して小幅に悪化、資金繰りDIは小幅に改善した。経営指導員からは、3月は先月と比べ天候が良く、行楽シーズンと相まって観光土産物等の販売が好調であったとの声が聞かれた。気温上昇により春野菜の入荷が始まり、食料品小売業では価格高騰の歯止めに期待が持てる状況となってきたが、耐久消費財等では動きが乏しく、売上の低迷、減少に直面している事業者が多いとのコメントがあった。

<サービス業> ◇…観光関連業種とそれ以外とで差が見られるサービス業…◇

サービス業は業況DIと採算DIは小幅に改善した。売上額DIは不変であったが、資金繰りDIはわずかに改善した。春の観光シーズンを迎え、地域によってはレンタカー、宿泊施設の稼働状況が上向いてきている。季節需要に乏しい業種では、小売業と同様に人口減少や高齢化などで来客数が減少している。運輸業では、引越需要増で多忙であったが、一方で、人手不足や燃料費高騰により厳しい状況が続いているとのコメントがあった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲ 13.2	▲ 12.5	0.7	▲ 9.2	▲ 7.3	1.9	3.0	3.6	0.6
採算	▲ 16.0	▲ 15.7	0.3	▲ 15.8	▲ 16.1	▲ 0.3	▲ 7.0	▲ 8.6	▲ 1.6
資金繰り	▲ 12.1	▲ 10.4	1.7	▲ 10.5	▲ 8.9	1.6	▲ 6.5	▲ 3.9	2.6
業況	▲ 16.4	▲ 15.7	0.7	▲ 13.0	▲ 11.9	1.1	▲ 2.8	▲ 6.0	▲ 3.2

業種	小売業			サービス業		
	2月	3月	前月比	2月	3月	前月比
売上額	▲ 24.8	▲ 24.6	0.2	▲ 21.8	▲ 21.4	0.4
採算	▲ 23.2	▲ 23.9	▲ 0.7	▲ 18.2	▲ 14.3	3.9
資金繰り	▲ 18.3	▲ 16.2	2.1	▲ 13.1	▲ 12.3	0.8
業況	▲ 27.5	▲ 25.3	2.2	▲ 22.4	▲ 19.7	2.7

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

全国商工会連合会 企業環境整備課

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F TEL:03-6268-0085 FAX:03-6268-0997 担当:堀内